



薬小っ子スタンダード
当たり前のことを
当たり前に行える子に

薬師寺小だより

平成30年5月
下野市立
薬師寺小学校長
鈴木一恵



あいさつ・返事
くつそろえ

やさしく



毎日の読書
家庭学習

かしこく



早寝 早起き
朝ごはん

たくましく

学校生活のリズムに慣れて、 1年生も元気いっぱい!

早いもので新学期がスタートし1か月が過ぎました。その間に保護者の皆様には授業参観やPTA総会、家庭訪問などで大変お世話になりました。お陰様でどのクラスも早い時期に担任と子ども達との心が通い合い、順調なスタートを切ることができました。

ゴールデンウィーク明けもすぐに生活のリズムを取り戻すことができたのは、御家庭で日頃から「当たり前のことを当たり前」に」という精神をしっかりと根付かせて頂いているからに他なりません。

56名の新生生もお兄さんお姉さんに見守られながら、大きなランドセルを背負い、力強い足取りで登校しています。思わず「よく歩いてきたね、偉かったね。」と声を掛けてしまいます。教室に入るとランドセルの中身を出して1時間目の用意をし、先生を待っています。とても感心です。



5月11日には1年生保護者を対象に給食試食会が行われ、お子様と一緒に「御飯、鮭の塩焼き、どさんこ汁、切り干し大根の煮付け、牛乳」という栄養たっぷりメニューを味わって頂きました。

給食後には給食主任の堀美弥教諭より給食の説明をさせて頂きました。

本校には栄養士の配置がありませんが、毎月、祇園小の栄養士さんが来校し、給食主任を中心とした給食チームと共に2か月先の献立や食材、調理方法を検討しています。



○給食試食会は1年生の1回しかないのでも子どもも喜んでます。いつも給食がおいしいと、小学生2人、中学生1人が言っていて、「家での御飯はおいしくない」と言われる程です。栄養のバランスも良く、味も良い給食をいつもありがとうございます。給食ボランティアをしてみようと思ったのですが、魚が苦手な子が多いということです。でも、6年生くらいになると食べられるようになるので、だんだん魚のおいしさが分かってくるのでしょうか。子どもたちにたくさん食べてもらいたいです。

○温かい給食でおいしくいただくことができました。食材も子ども達が食べやすい大きさになっていて良かったと思います。幼稚園の頃、「給食が食べられない、嫌だ」と泣いてくるのが多かったのですが、小学校入学からそういうことも無く、「今日は全部食べられたよ」と元気に帰ってくるのが増えました。校長先生や堀先生のお話を伺い、色々工夫されているお陰なんだなと感じました。

4/9 新しい給食白衣で清々しく

PTAの皆様のご厚意により創立記念準備金から多額の御支援を頂き、10年余り使用していた給食白衣を新調することができました。ピカピカの白衣で新学期の給食が清々しくスタートしました。



4/16 交通安全教室行われる

新しい登校班でも安全に登下校ができるように交通安全教室を実施し、道路の歩き方や横断の仕方を練習しました。1年生も緊張しながらも真剣に練習していました。



5/7 第1回避難訓練実施

地震発生を想定して避難訓練を行いました。地震の際の対応や教室からの避難経路を確認しました。今年度から防災頭巾を常時、椅子にセットしておく、緊急時に備えることとしました。



5/7 薬小安全ボランティア会議実施

今年度も26名の方々安全ボランティアとして登録して下さいました。本校の安全ボランティアは平成27年度に県警及び県防犯協会より、長きにわたる本校児童のための自主防犯活動が認められ、表彰を受けている素晴らしい団体です。



暑い日も寒い日も、天候の悪い日も、児童の登下校に合わせて立哨して頂き、心より感謝申し上げます。ボランティアの皆様のご尽力により、本校の子ども達は楽しい学校生活を送る事ができています。学校では連絡会議で頂いた数々の貴重な御意見や情報を今後の安全指導に生かして参ります。

御家庭におかれましては感謝の心と共にお子様の安全な登下校に引き続きの御配慮をお願い致します。

第1回学校運営協議会より

4月27日（火）に第1回学校運営協議会が行われ平成30年度学校経営計画が承認されました。既に4月号でお伝えした学校教育目標の実現を目指して下記のように取組んで参ります。保護者の皆様、地域の皆様の御理解御支援をお願い致します。

学校経営理念

本校の一番の強みは、古代より仏教文化の中心として栄え、歴史的・文化的資産を多く有するすばらしい地域に学校がある、ということである。そこで「温故知新」を学校づくりのテーマとし、過去・現在・未来をつないで、ふるさと・薬師寺に恥じない子どもたちを育てていきたいと考える。
 「故きを温ねる」とは、「ふるさと薬師寺」に込められた精神や願いを学ぶことであり、「新しきを知る」とは、その精神を「薬師寺の心」として、児童の学びを保証し、児童の育ちを未来へ繋ぐ学校づくりに生かしていくことと捉える。
 恵まれた自然・歴史・文化・風土等の本地区の教育資源を生かしながら、人間形成の基礎を担う小学校課程として、進んで学ぶ子、心をみがく子、体をきたえらるる子を育成し、児童が自己を見つめ、社会と繋がり、将来に夢を持てる教育をしていきたいと考える。
 それは、学校と家庭・地域社会が一体となって「ふるさと・薬師寺に根ざした教育」に取り組み、日常的に「当たり前のことを当たり前」にしっかりと実践していく取り組みである。

学校経営方針

- ① 薬師寺の歴史・文化・教育資源を生かした教育活動を柱に据え、家庭及び地域社会との連携を密にする中で、児童に「薬師寺に生まれ育つ喜びと誇り」とたくましい心を育む。
- ② 児童の「学び」の保証を学校経営の中核におき、一人一人の児童が共に学び共に育つ教育課程の編成とその実施・評価・改善により学校力を高め、組織マネジメントを重視しながら学校教育目標の実現を目指す。
- ③ 学年学級経営の改善充実を基盤に児童一人一人の自尊感情や自己有用感を高め、夢・希望を育み自己実現が図れる活力に満ちた楽しい学校づくりを目指す。
- ④ 厳正なる服務の下、共に学び合う教職員集団づくりにより教師力の向上を図り、全教職員の熱意と創意を結集し協働体制で取り組み、家庭や地域社会から信頼される学校経営を推進する。
- ⑤ 校舎内外の施設設備を整え、危機管理や安全管理に努め、安全安心で学ぶにふさわしい学校にする。

今年度の重点・努力点・具体策

| 児童への肯定的関わりを通じた自己有用感と夢・希望の育成 | 「学力」と「学び力」を育む学習指導の改善 | 全教育種を通じたたくましい心と体づくりの推進 |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○一人一人を大切にした学年学級経営の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・人権を尊重した学級作り ・学級活動の創意工夫 ・挨拶/返事/言葉遣い/善悪の判断の指導 ・家庭との連携 ・教育相談の充実 ○全教育活動を通じた道徳教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・教科「道徳の時間」の工夫 ・年間指導計画【別案】の実施 ○異学年交流活動や児童会行事、集会活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・なかよし班活動 ・薬小っ子集会 ○感動や成就感を味わう豊かな学校行事や体験活動の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・運動会、薬小祭、持久走大会 ・体験活動の工夫 ・地域の教育素材の活用 ○読書活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・朝の読書活動（毎日） ・家読のすすめ ・PTA学級文庫 ・図書館支援体制 ・学習における図書館利用 | <ul style="list-style-type: none"> ○「学び方」の習得と基礎的・基本的な学力の定着 <ul style="list-style-type: none"> ・指導方法の工夫改善 ・評価の工夫 ・ICTの活用 ・調べ学習の工夫 ・くんぐんタイム（毎日） ○「対話的な深い学び」の実現と授業改善 <ul style="list-style-type: none"> ・読解力、資料活用能力の育成 ・語彙力の育成 ・対話活動の充実 ・学校課題研究推進 ○発表や表現する力を高める学習活動の工夫 <ul style="list-style-type: none"> ・思考判断を伴った表現活動の工夫 ・短作文の計画的実施 ・ショートスピーチの計画的実施 ・発表の場設定と賞賛の工夫 ○自律的な学習習慣の確立 <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な学習習慣の徹底（学習のきまりと家庭学習のきまり） ・宿題や自主学習への励ましの工夫 ・幼小、小中の円滑な繋ぎ ○外国語活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・英語に慣れ親しむ環境作り ・ALTとの打ち合わせ ・指導法研修 | <ul style="list-style-type: none"> ○目標に向かって粘り強く取り組む心の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・前後期の主体的な目標設定支援 ・努力持続と達成感への工夫 ○教科体育、体育行事の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・体力、運動能力の把握と改善 ・教科体育の充実 ・頑張りカードの工夫 ・業間体育の計画的実施 ・運動会、持久走・縄跳び大会 ・休み時間、家での外遊びの奨励 ○家庭と連携を図った健康で安全な生活習慣作り <ul style="list-style-type: none"> ・安全管理、安全点検の徹底 ・安全指導の計画的実施 ・保健指導の計画的実施 ・家庭との連携 ・学校保健給食委員会の実施 ・安全な登下校 ・校外学習の安全対策 ○キャリア教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・地域教育力の活用 ・係活動や当番活動の工夫 ・清掃、給食当番の徹底 ・委員会活動、奉仕活動の充実 ○食に関する指導の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭による食育指導 ・アレルギー対応（給食・漬物・宿泊） |
| 教職員の資質向上 | 創意ある学校経営の推進 | 地域とともにある学校の推進 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・教職員評価制度による自己目標設定 ・校内組織活性化と点検、調整、改善 ・学力調査検証改善サイクルの実施 ・学校課題「対話的な学び」研究推進 ・新学習指導要領に向けた研修（道徳の時間・外国語活動・移行措置） ・各教科の「見方・考え方」 ・新規採用教員研修を通じた相互研修 ・全校体制で取り組む児童指導 ・特別支援教育研修 ・人権教育研修 ・9力年を見通した小中一貫教育研修 ・学校評価実施による教育活動の改善 ・教育公務員としての服務規律研究 ・危機管理体制の徹底 | <ul style="list-style-type: none"> ・学業指導の基盤となる学級経営 ・思いやりの心を育てる異学年交流活動 ・自己有用感と表現力を育む薬小っ子集会 ・郷土愛を育てるふるさと学習 ・自主性連帯性を育てる運動会、薬小祭 ・心身の耐性を育てる持久走大会 ・対話的な学びのある授業スタイル ・とちぎっ子学力アッププロジェクト ・基礎学力定着のための学習支援体制 ・豊かな心と知恵を育む図書館運営 ・勤労の心を育てる奉仕活動、当番活動 ・心身の健康サポート体制と体力作り（児童指導連絡会、いじめ防止対策会議、教育相談、保健指導、業間体育） | <ul style="list-style-type: none"> ・地域教育素材の活用 ・歴史関連機関の活用 ・学校ボランティアとの連携 ・安全ボランティアの協力 ・市生涯学習情報センターの活用 ・ボランティア団体の読み聞かせ ・学校運営協議会の開催 ・PTA活動による協力体制 ・家庭教育学級の推進 ・学校保健給食委員会の実施 ・施設一体型義務教育学校設立に向けた中学校区4校の連携 ・中学校区合同避難、引渡し訓練 ・学校・学年便りによる情報発信 ・民生委員、関係者機関との連携 |

「当たり前のこと」の習慣化

薬小っ子スタンダード

（児童が自ら育てる3つのたね）

| やさしく（心のたね） | かしこく（頭のたね） | たくましく（体のたね） |
|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ、返事、言葉遣い ・くつ揃え ・家族のためのお手伝い ・自分のことは自分でする | <ul style="list-style-type: none"> ・毎日の読書、家庭学習 ・テレビやゲームの時間を決める ・家族との会話、親子読書 ・地域の行事への参加 | <ul style="list-style-type: none"> ・早寝、早起き、朝ごはん ・外遊び、体力作り ・家族と一緒に正しい食習慣 ・安全な登下校 |

薬師寺小学校 合い言葉

や やめよう悪口 やさしい子 クレヨンみたいな カラフル笑顔 しっかり考え やりきる子 児童みんなが 元気な子